

簡易施工手順

● 3FNジョイントとは、ポリエチレン管(以下、PE管)専用の鋳鉄製継手です。

- ①. PE管の管口が管軸方向に対して直角になるようパイプカッター等で切断。
※バリが残っている場合は管口の面取りを行って下さい。
※斜めにカット(楕円状)した状態でテーパコアを打ち込むと、
PE管内部を傷つけてしまい漏水の原因となります。
- ②. テーパーフランジの内側(凹部)を管口側に向けた状態でPE管に通す。
- ③. 切断した管口をガストーチなどで均一に温める。
※絶対にPE管の内面は直火で温めないで下さい。温めすぎにも注意。
PE管内部が変形してしまい漏水の原因となります。
- ④. テーパーコアに当て木をしハンマーで(テーパコアの根元部分まで)をPE管へ打ち込む。
※テーパコアをハンマーで直接叩かないで下さい。
※温めたPE管が冷めてから次の工程へ。
- ⑤. テーパーコアへパッキンを装着。
- ⑥. 【NG・MG(ポリ×鉄管内/外ネジ)の場合】
②で通したテーパフランジとネジフランジを合わせ、ボルト・ナットで締め付け固定。
【NP(ポリ×ポリ)の場合】
もう片方のPE管も工程①～④を行い、2枚のテーパフランジをボルト・ナットで締め付け固定。
※ボルト・ナットは均一に締め付ける。
※テーパコアを打ち込んだPE管のテーパ部とパッキンツバが平行になった時が良好な締め付け完了目安となります。

※詳細な施工手順やY型分岐サドルバンドについては、弊社までお問い合わせ下さい。

参考：MG-3

